

会報神奈川

令和4年5月30日発行

発行責任者 神奈川県神道青年会会長 守屋隆広

〒210-0846 川崎市川崎区小田2-14-17 電話 (044) 333-1046

神奈川県神道青年会創立70周年

「生児八十綿連～うみのこのやそつづき～」

会長挨拶



神奈川県神道青年会
会長 守屋 隆広

先ず以て、謹んで聖寿の万歳と皇室の弥栄をお慶び申し上げます。神宮に於かれましては、諸祭恙無く斎行されておりますこと、慶賀に存じます。

さて、当会会長の重責を仰せつかつてより一年の歳月が過ぎました。収束を期待していた新型コロナウイルス感染症については、残念ながら状況が好転したとは言えず、延期をしつつ調整していた当会創立70周年記念大会は中止という苦渋の決断をすることとなりました。

しかしながら、会運営においては出来る事を模索し、制限の多い中でも会員一丸となり、一歩ずつ前へ前へと歩みを進めて参りました。

オンライン形式による会議実施により滞る事の無い運営は勿論の事、伝統文化継承への思いを繋ぐ稲作体験事業の実施、創立70周年記念事業として延期をしていた天皇陛下御即位奉祝記念のパネル展の開催、中止を余儀なくされた周年記念大会予定日には一都七県の同志のご協力も賜りつつ、各事務神社で新型コロナウイルス感染症早期終息祈願祭の執行、また、当会の恒例事業となった歌会始詠進への理解を深める為の短歌研修会や神宮神道青年会様や神奈川県

防災センター様などのお力添えにより時機を得た神宮大麻や防災に関する研修会の開催、三月十一日には琴平神社志村宮司様のご理解を賜り、琴平神社儀式殿における「東日本大震災物故者慰霊祭並び早期復興祈願祭」そして、二月二十四日から始まったロシアのウクライナ侵攻を愁い、この祭典に合わせ世界平和祈願祭も執行致しました。

専門家でも先の読めない世情の中で、このように多くの事業を実施できたのも、会員各位の情熱のお蔭です。誠に有難うございます。

日々の事業が多くのお縁とご協力をいただいで成り立っていることを、コロナ禍においてより痛感しております。会の歩みを止める事無く会長を仰せつかった初心のままに精励恪勤の思いで残任期間を励んで参ります。

ゴールデンウィークの国内動向や世界各国を見ますとウィズコロナへと活動が変移しており、当会でも会員の安全を確保しつつ、令和四年度は顔を合わせながら同じ場所と同じ時間を過ごしたいと念じております。どうか、会員各位におかれましては事業への積極的なご参加と会運営へのより一層のご協力をお願い致します。

関係者各位、先輩諸賢におかれましては、拝顔してのご挨拶も叶わず無礼が続いておりますが、何卒ご容赦賜りますようお願い申し上げますと共に、今後も変わらぬご指導ご鞭撻のほど宜しくお願い申し上げます。

新型コロナウイルス感染症の一日も早い終息と御社頭の弥栄、皆様のご健勝を祈念しご挨拶とさせていただきます。



神奈川県神道青年会



<http://www.k-jinja.jp/seinenkai/>

シリーズ 言霊

皇太神宮
宮司 松橋 孝行



この「清新」は、私が神職として第一歩

を歩む時、鶴岡八幡宮前宮司白井永二神社庁長より賜りました扁額です。

日々清々しく、新たな気概で実践を重ねて、神明奉仕をするようご教示下さった書として大事にしています。

三十代から四十代の十三年間と六十代の七年間の二度に亘



り、有縁にて、神社庁務に携わり、正副庁長始め理事の諸先生と共に接する機会に恵まれ、祭式・古典・祝詞の大切さ、神明奉仕の心得等、お人柄と共に諸事に及ぶ御教授を頂いたことが、大事な指針になりました。

平成の大嘗祭前後の時期には、過激派対策にセコムの庁舎夜間巡回を導入し、県警警備課との連携をはかり切り抜けられた事も、各方面の協力による未然の安全対策と覚えています。今日では監視カメラが威力を放っています。

又、第六十一回と第六十二回の神宮式年遷宮募財活動期では、昭和時は、タイプライターからワー

プロに、平成時は、パソコンにそれぞれ切り替わりデジタル化により、効率的な庁務事務を経験しました。平成後

半には、神職の資質問題から神社問題が絶えず、神社規則や本庁規では解決できない面に悩まされました。神社界規則の改正は、憲法改正と時を同じく急務に思えた次第です。庁務仕事から、本兼務社の神社奉護に役立てることができましたことは、貴重な経験の賜物と感謝して居ります。

この言葉には、全ての仕事に通じる内容を含んでいると感じています。変化激しく人間関係の希薄な現代、初めての仕事に立ち向かう難しさは、誰もが経験します。新規の責任ある仕事では尚更です。仕事は教え習い、習い通り数

重ねて実施し、そして月日と共に工夫改善し身に備わっていくものと古くから言われています。祭式衣紋・年間祭事・神社実務更にデジタル機器等にも、遅れないように学び続ける事の大切さを自分自身も身に染みています。

課題が山積した時こそ、怯まず日頃の備えと共に、関係者と協力して冷静沈着に客観的見地を用いて、速やかに課題に当たることが大事であることを、この言葉から何度も教えられました。

御装束・御簾・神輿
神祭具調度
宮内庁御用達・京都百年老舗

竹重 株式会社

〒600-8324 京都市下京区西洞院花屋町上る東側町510
☎075-371-0394 FAX075-341-6966
フリーダイヤル 0120-37-0394

神祭具 授与品 記念品 奉製

株式会社 神路社

本社
〒516-8611 三重県伊勢市岩瀬2丁目5番29号(私書箱第26号)
電話番号 0596-24-5858 / FAX 0596-24-5110
E-mail info@kamijisya.co.jp

神苑(東日本営業所)
〒150-0013 東京都渋谷区恵比寿1丁目26番14号 ACTビル4階
電話番号 03-3280-6720 / FAX 03-3280-6721
E-mail info-tokyo@kamijisya.co.jp
http://www.kamijisya.co.jp

活動報告

稲刈り

企画部 部長 目黒久仁彦

青々とした稲田が黄金色にその色を変え、風に秋の気配を感じる十月。種まきから五か月が経ち、イセヒカリの稲穂はその重みで頭を垂れ、いよいよ収穫の時期を迎えました。新型コロナウイルスが世界を席巻し、その影響は人々の生活にも様々な影響を及ぼし続けています。当会長年の継続事業でもある稲作体験事業もその煽りを受け、子供たちが参加しての稲作を自粛する状況が続いています。令和三年度の稲作も残念



なながら青年会員のみでの実施となり、子供たちの参加は見送る事となりました。多くの神社でも祭事の自粛を迫られる昨今、伝統と文化の継続、継承が困難な時代となったと言わざるを得ません。稲作もまた神代の時代から続く我が国の中心的な文化の一つでもあります。こうした困難な時代の中でも、どのようにして伝統、文化を紡いでいくのか。子供たちに伝統を体験する場を創出が出来ない中で、稲作という文化を通じて大きな課題を突き付けられたようにも感じております。



たようにも感じております。会員同士の参集も思うようにできない状況下ではありますが、御神田の奉耕者の長嶋様のご指導の下、本年も二百キロを超えるイセヒカリを収穫することができ、県内各神社の新嘗祭に新穀を御奉納し、また

神宮の神嘗祭に際しては神奈川県神道青年会として懸税を御奉納致しました。長年に亘り、当会の稲作体験事業実施に際し、奉耕者として多大なご協力を頂いておりました長嶋信博様が奉耕者の任をご勇退される事となり、当会からの謝意とその功績を称え、感謝状を贈呈致しました。今後はご親類の方に奉耕者の役目を引き継いでいただきまして、事業の継続を図って参りたいと存じます。

オンライン忘年会並びに新年会

親睦部 部長 増田源弘



十二月二日に忘年会、一月二十七日に新年会をZoomによるオンラインにて開催致しました。忘年会は十三名、

神奈川県神社庁御用達

株式会社 クレックス

代表取締役 近藤 榮人

〒194-0014 東京都町田市高ヶ坂六十八-10番地
電話 〇四二七二八八九四一代
FAX 〇四二七二三三五六三

御社頭授与品
御参拝記念品
立案調製

- 〈営業品目〉
- 交通安全御守護
 - 開運招福鈴
 - 文鎮 金盃
 - 各種記念品類
 - 胸像・レリーフ・鋳造類

鈴木徽章工芸株式会社

〒113-0032 東京都文京区弥生2-12-1
TEL 03-3814-1811 FAX 03-3818-8332
E-mail: info@suzuki-kisho.co.jp
http://www.suzuki-kisho.co.jp

新年会は十八名の出席を頂きました。新型コロナウイルス感染症が猛威をふるう中、参集しての懇親会を開催する事ができず、会員同士もなかなか会えない状況が続いています。その中でも、年末年始の意見交換、会員相互の親睦を深める為にもオンラインにて開催しました。

今回は、Zoomの機能「ブレイクアウトルーム」を使用し、少人数のグループにすることで、参加者一人一人が話しやすい環境作りをしました。オンラインによる会議は増えておりますが、懇親会は昨年度に一度開催した以来であり、始めは慣れない形式での懇親会でしたが、時間が経過するにつれて、場も和み、久しぶりに親睦を深める良き懇親会となりました。

まだまだ大人数で参集する機会に目



令和四年三月九日・十日、新潟市音楽文化会館にて神道青年全国協議会主催 中央研修会が開催されました。(主

神道青年全国協議会中央研修会

副会長 志村幸弥

処は付きませんが、改めて意見交換や親睦を深める大切さを実感しました。新型コロナウイルスの早期終息を祈り、参集した懇親会が少しでも早く出来る事を切に願います。

管・北陸神道青年協議会、担当・新潟県神道青年会)

新型コロナウイルス感染症の蔓延下での研修会とあり、感染対策には事前の体調管理・チェックシートの提出など、十分な対策が取られ、緊急事態宣言やまん延防止等重点措置発令地

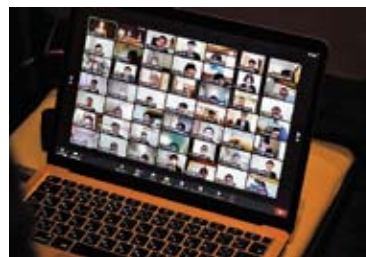
域からの参加は控える等の方針も示されておりました。

当初三月六日までとされていた全国三十六都道府県のまん延防止等重点措置の適用が、十七道府県にて同月二十一日まで延長されたことを受け、当会を含めて対象地域からの現地参加は叶いませんでしたが、Zoomでのオンライン配信にて研修会を受講致しました。

本研修会では「発信力」郷土を愛してやまない若者たちへ」として、三名の講師よりご講演を賜りました。

第一講では「起業家の力で故郷を元気に」神社の魅力発信と未来を考える」と題し、フラー株式会社代表取締役会長 渋谷修太先生よりご自身の会社による取り組みや次世代のIT技術について、また先生の考える神社の魅力発信についての提言がなされました。

第二講では「強くって優しい国」と題し、衆議院議員 稲田朋美先生より、政界に入るきっかけや選挙の遍歴をお話しされ、現在の日本の置かれている状況について、国際情勢や防衛力、改憲や経済対策についてと多角的にご説



大切なイメージを
カタチにします。

オリジナルグッズ・記念品

KOWA
KOWA DISPLAY CO.,INC.

株式会社 晃和ディスプレイ

東京都目黒区目黒本町3-13-10 〒152-0002
TEL: 03-3792-0211 FAX: 03-3792-0925
ホームページ <http://www.kowa-dsp.co.jp/>

御装束・御社殿装飾調度・祭器具
家庭用御宮各種・授与品・記念品

(株) 高善装束店

代表取締役 桑 茂雄

〒113-0021 東京都文京区本駒込3-2-9

TEL 03(5815)8771

FAX 03(5815)8772



本年三月十一日、十四時四十六分、川崎市の琴平神社儀式殿に於いて東日本大震災物故者慰霊祭及び復興祈願祭並びに世界平和祈願祭を執行致しました。

東日本大震災物故者慰霊祭及び復興祈願祭並びに世界平和祈願祭

副会長 松尾寛一

明を頂きました。

第三講では「青年神職の皆様へ」郷土の精神的支柱と実践者であれ」と題し、NSGグループ会長 池田弘先生（新潟市鎮座 愛宕神社宮司）より、「新潟を世界一豊かで幸せなまちに！」との志の元、宮司就任と共に地域に貢献する実業家になろうと歩み取り組んできた事業について、また自身に影響を与えたガンジーやニーチェ、渋沢栄一などの考え方について説明され、最後に「志の高い神職に」と激励のお言葉を頂きました。

全国の同志と直接の対面は叶いませんでした。本研修で得た知見を活かし、神社・氏子地域の発展に少しでも寄与できるよう努めて参ります。



する初發神社田村櫛宜様より、貴重なお時間を頂戴しまして時局対策研修会を開催し、原子力災害により故郷へ帰ることを諦める氏子さんが増え、神社の根幹を支える氏子コミュニティが崩壊しつつあり、仮に復興が為されたとしてもその時には先が見えない神社が数百社存在している可能性があるという、私たちの日常の社頭奉仕の中では考えられないような悲痛なお話が心に突き刺さったのを今でも覚えております。小澤会長長期には、瀬尾会長長期に行われました「学びのプログラム」を再

東日本大震災より十一年。様々思い返してみますと、当会では守山会長長期より瀬尾・佐野蔵会長長期と神青協を通して或いは当単位会独自で支援物資の搬送や復興活動を行って参りました。

東日本大震災より十一年近く経った福島県下を実際に巡り、現地の神職の方や語り部の方のお話を聞きつつ、時が止まったような町並みを見て未だ復興の手が入っていない状況を痛感致しました。また他にも、以前よりご縁があった。行われていた福島県神道青年会との会員交流事業を佐野蔵会長長期に復活し、コロナ禍前には両単位会の会員家族まで幅を広げ、神職子弟の交流の場へと発展を遂げております。このように当会も全国の単位会と一緒に東北の地へと思いを寄せて参りました。

祭典後、祈りの場をお貸し頂きました琴平神社の志村宮司様より、時が過ぎ人々の記憶から薄れていく中にあっても忘れず被災地へ思いを寄せて欲しいという願い、また少しでも心の安らぎの一端を担えれば被災地の防災センターへご自身の絵を奉納されるなど、その人その人によって復興へ向けて出来ることのあるのだというお話を賜りました。今後も一人の神職として全国の神職と共に祈りを捧げ、会として引き続き県内神職へ防災意識向上の呼びかけを訴えていきたいと思っております。

最後になりましたが、物故者慰霊祭・復興祈願祭に併せて、喫緊のロシアとウクライナの情勢を憂い世界平和祈願祭も執り行いました。一刻も早く戦争が終わり、一人でも多くの人が安心して生活を送れる世界となりますことを心より切に願います。

土佐 松 ご希望のサイズでお作りします

森の道具屋

〒781-2120 高知県吾川郡いの町枝川 177-3
TEL088-850-4087 FAX088-850-4076
<http://www.morinodouguya.ecweb.jp>
mail morinodouguya@titan.ocn.ne.jp

内宮に一番近い宿

早朝参拝のご案内をしております

ゆとりとやすらぎの宿
神宮会館
伊勢神宮崇敬会

—ご宿泊に関するお問い合わせ—

〒516-0025 伊勢市宇治中之切町152
TEL.0596-22-0001/FAX.0596-22-1517

インスタグラム好評配信中!



「デザイン思考と情報発信を学ぶ」ウェブ研修会

広報部 副部長 吉本けいと

令和三年秋、神道青年全国協議会主催「デザイン思考と情報発信を学ぶ」ウェブ研修会が行われました。

本研修会はコロナ禍ということもあり、通常開催が難しい状況にあつてより多くの神職の力となるべく、日々のご奉仕とも両立しやすい夕方六時半より約一時間半ずつの分割講義で全四回、全面オンライン形式で開催するという新しい試みで、第一講「アイデアの整理術と情報発信の新しいカタチ」が十月二日並びに十月四日、第二講「ある神社の実践に学ぶ価値の創造とは」が十一月九日並びに十一月十一日に行われました。各回ともに全国より二百名を超える参加希望があり、全ての講義に出席してレポートを提出した参加者には後日修了証が授与されました。

本研修会の主題は「自社ブランディングの為にデザイン思考講座」なぜ神社がブランディングするのか」であり、これは情報化社会における神社の永続的な維持運営をめざして、神社独自の魅力と可能性とを発見・発信していくための実践的な思考法を、デザイナーの先生方よりご教示いただくものでした。

第一講には㈱あそびとデザインの吉田ちかげ代表をお招きし、「オズボーンのチェックリスト」によるアイデア



の整理術や、イン스타그램をはじめとする各種SNSの効果的な活用方法を学びました。ウェブ会議システムZoomの機能を利用して、ランダムに配置されたグループの中で各々議論を重ねたり、また各種SNSの特長を比較したうえで、「インスタ映え」する写真撮影のコツを伝授していただいたりと、明日の社務に役立つ実践的な講義が印象的でした。

第二講には㈱エイトブランディングデザインの西澤明洋代表をお招きし、先生の自著『ブランディングデザインの教科書』と、その具体例である福岡県警固神社での体験談をもとに、ブランディングデザインで自社の強みを高



めていく方法論を学びました。後半は公開オンラインサルの形式をとり、和布刈神社の高瀬和信欄宜ほか有志の参加者とのパネルディスカッションをはじめ、神社運営における悩みを先生に直接相談できる機会がありました。神社のブランディングを進めるにあたって、実際に生じるさまざまな問題に即した現実的な講義は、神社の将来を考える上でもたいへん意義深いものであったと思います。

オンライン研修会 第一講「防災について」

渉外部 部長 久保嘉秀

令和四年三月十一日東日本大震災物故者慰霊祭及び復興祈願祭並びに世界平和祈願祭を斎行のち、琴平神社参

誠実と真心で奉仕する

御守・授与品・参拝記念品奉製

天然石厄除開運腕輪守・天然石みくじ

御一報次第カタログ御送り致します。

グリーン産商株式会社

〒547-0033 大阪市平野区平野西4丁目8番29号
TEL (06) 6702-6009 (代表) FAX 0120-34-2996

誠実奉仕、信用第一

神社本庁 御用達
國學院大學 推薦店
明治神宮 指定店

瀬戸装束店

〔営業品目〕

●神職御装束 ●神楽装束 ●神社調度
●祭器具のすべて ●神前結婚式場神殿設備

〒164-0001 東京都中野区中野3丁目10番5号
電話 03-3381-4927 FAX 03-3381-4927



災知識また防災意識を高める事を目的とし今回開催に至りました。本研修会により多くの方にご参加を頂くべく青年会員に留まらず、賛助会員様にもご案内をさせて頂いた次第です。

昨今の新型コロナウイルス感染症拡大の状況を鑑み、研修会場には一部役員のみ参会し、その他の参加者はウェビ会議システムZoomを利用したハイブリッド型のオンライン研修会とし、二十五名の参加がございました。講師には、神奈川県総合防災セン

集殿にてオンライン研修会第一講「防災につ

いて」を開催致しました。過去にも当会では防災研修会

の開催をはじめ、神奈川県神社庁様に防災備

蓄倉庫の設置、台風十九号被災地支援ボラン

ティア等、防災に力を入れて参りました。再度各々の防

ター企画課長寺西年巳様をお招き致しました。先生は主に消防の業務に従事され平時に於いては防災知識の普及・啓発に努められております。

講義では「神奈川県総合防災センターについて」「地震の基礎知識」「神奈川県地震対策」「自助、共助の強化に向けて」の各テーマについてお話を賜りました。

神奈川県防災センターでは、平時に於いては防災情報の発信や啓発活動を行うのと同時に資材の備蓄等を行い、また有事に於いては救援物資の受入れから仕分け搬出などの後方支援を担う中央機関として機能するという事が説明されました。過去の災害においては、令和三年七月三日に発生した熱海市土石流災害に対し、緊急消防救助隊の派遣、また令和元年の台風十五号での被害を受けた千葉県へ支援物資（ブルーシート）の提供などをされました。

また普段中々触れる事の無い神奈川県地震対策として、訓練の様子の映像を拝見し有事の際に先頭に立たれる方々の力強さを感じました。

しかし、過去の災害に於ける建物の倒壊等による生き埋めや、閉じ込めからの救出は全体の9割以上が自助共助によるものであったそうです。

この事から、災害に向けそれぞれのコミュニティが自分たちのすべき事を自覚し、備えを常におく事。また自分の住む地域、自身の奉務神社の地域にはどのようなリスクがあるのか、

その点をしっかりと確認をした上での備えをする事が、減災に直結するものであり、私たちに求められるものであると感じました。

いつ起こるか分からないのが自然災害、今回ご教授頂いた事を念頭に置き、防災対策を見直していきたいと思います。

オンライン研修会 第二講「神宮大麻について」

親睦部 部長 増田源弘

三月十六日午後五時三十分より、神宮神道青年会様と合同にてウェブ研修会を開催致しました。講師は、神宮神宮宮掌 千秋季嗣様にお務め頂き、



当会からは二十三名が出席しました。今年は神宮大麻が全国のご家庭に頒布されるようになってから百五十周年ということもあり「神宮大麻について」のご講義を頂きました。神宮大麻の意義を始め、一般の方のアンケート結果の情報や、神宮大麻の奉製について

など、実際に神宮で奉仕されている方からのお話は大変貴重なものとなりました。神宮大麻頒布より百五十周年を迎えましたが、アンケート結果では神棚をお祀りしているご家庭は減少しているそうです。神宮大麻の頒布は斯界においても重要な事ではありますが、実際に頒布する我々が神宮大麻についてしっかり理解し、参拝者・崇敬者に伝えていかなければならないと再確認する事が出来ました。

今回神宮神道青年会様と合同で開催

しましたが、他の単位会との親睦や、

リモートだからこそ出来る事を考え、

このような機会を増やしていきたいと思



株式会社 ユーカワベ

京都店

〒607-8306 京都市山科区西野山中島井町 74-1

TEL 075-501-1411 FAX 075-501-4480

E-mail yukawabe@oak.ocn.ne.jp

東京店

〒113-0021 東京都文京区本駒込 1-13-5

TEL 03-3944-9311 FAX 03-3944-9312

令和3年度後期活動報告

10月

- 2・4 神青協「デザイン思考と情報発信を学ぶ」ウェブ研修会（研修1）（Zoom）
- 11 青少年育成事業「抜穂祭・稲刈り」（神奈川県神道青年会御神田）
- 18 創立70周年記念事業・感染症早期終息祈願祭（会員各奉務神社）
- 18 創立70周年記念事業・記念事業報告映像配信（神奈川県神道青年会ホームページ）
- 27 神青協一都七県協議会「第3回定例会議」（Zoom）
- 29 第7回拡大役員会・第27回70周年実行委員会（日枝大神社・Zoom）

11月

- 9・11 神青協「デザイン思考と情報発信を学ぶ」ウェブ研修会（研修2）（Zoom）
- 29 第8回拡大役員会・第28回70周年実行委員会（Zoom）

12月

- 2 忘年会（Zoom）

- 7 神青協一都七県協議会「第4回定例会議」（靖国会館）

1月

- 27 新年会（Zoom）

2月

- 8 第9回拡大役員会・第29回70周年実行委員会（Zoom）
- 14 神青協一都七県協議会「第5回定例会議」（Zoom）

3月

- 9～10 神青協中央研修会（神奈川はZoomより参加）
- 11 東日本大震災防災物故者慰霊祭及び早期復興祈願祭並びに世界平和祈願祭（琴平神社）
- 11 ウェブ研修会第1講「防災について」（Zoom）
- 16 ウェブ研修会第2講「神宮大麻について」（Zoom）
- 18 第10回役員会・第30回70周年実行委員会（日枝大神社・Zoom）

杉山神社	鶴岡八幡宮	江島神社	白旗神社	座間神社	八幡神社	寒川神社	寒川神社	森戸大明神	伊勢山皇大神宮	本牧神社	新入会員
出仕	権禰宜	権禰宜	権禰宜	権禰宜	禰宜	禰宜	禰宜	禰宜	出仕	権禰宜	◆定年退会会員
勝俣由香	嶺 崇紀	湯下正太郎	佐藤 春佳	小野 彰	中村 麻美	小松 義磨	小野 俊之	守屋友紀子	鈴木あすか	田中 義将	◆新入会員

新入会員・定年退会会員・退会会員

九月二十一日生



令和三年
こころちゃん

第三子 長女

箱根神社 権禰宜 新井賢

五月三十日生



令和三年
陽喜くん

第一子 長男

白旗神社 権禰宜 遠藤雅人

誕生

慶弔報告

多くの神社仏閣・公共施設に採用！

無公害性防火難燃剤・ファイヤーレターデント防燃水

【薬剤効果】
・防火難燃性能
・防風効果
・防塵効果

ファイヤーレターデント防燃水施工手順
1. 社殿に長年蓄積・堆積した「塵」と「埃」を可能な限り除去
2. コグド環境標準仕様ブラッシング・エア清掃又は同等以上の清掃、※水洗不可
3. 施設職人が足場組立から全ての清掃まで一貫作業
3. 防燃剤は工場規定量（10㎡/2）塗布

販売元：コグド環境株式会社
施工元：江口工業株式会社
彰の環境建設事業協同組合

お問い合わせ
コグド環境株式会社 営業事務局
〒340-0034
埼玉県加須市幸川町2-140 3F
TEL: 048-84-8888 FAX: 048-84-8889

祈りのかたちに
京の伝統と真心を込めて

御社寺ならでしの御守をオーダーメイドで奉製いたします
色・柄・形などお気軽に御相談ください

御守に込めたい御言葉・御祈りを教えてください

京都泰製株式会社

京都本社：京京室所 仙谷室所 福岡室所
TEL: 0120-164124 (イロヨイニシキ)
ホームページ: <http://www.omamori.co.jp>

繊細な技術と日本の伝統を今に継ぐ
授与品の奉製

古都 奈良の
株式会社 大和奉神堂

〒630-8434 奈良市山町782番地

TEL 0742-62-3235(代)

FAX 0742-62-3228

E-mail: hoshindo782@yahoo.co.jp

HomePage: <http://www.yamato-hoshindo.net/>

初誕生祝い装束
烏帽子セット

1組 15,000 円(税込)

大人の装束をお仕立てし
たときに余った生地で
1歳のお誕生祝いに着用
する狩衣を作りました。

株式会社
民俗工芸

〒857-1162 長崎県佐世保市卸本町18-1
TEL0956-34-5500 FAX0956-34-5511

代表取締役
可児 錠二

トモ工陶業株式会社
株式会社 可児商店

愛知県瀬戸市北浦町三丁目36番地 〒489-0915
Tel.0561-83-3674(代) Fax.0561-82-4261
E-mail:kani-co@mtf.biglobe.ne.jp
<http://www.tomoetogyo.jp>

宮内庁 神社本庁・神奈川県神社庁・各県神社庁
全国神社・小笠原流弓馬術礼法教場

御用達

株式会社 大槻装束店

代表取締役 大槻 奈津子

〒113-0034 東京都文京区湯島 3-13-2
<http://www.ootsuki-shozokuten.com>
E-mail:info@ootsuki-shozokuten.com
千代田線・湯島駅徒歩4分/銀座線・末広町駅徒歩6分
電話: 03-3835-3201 FAX: 03-3835-0617

奉じる心を大切に 全国社寺 授与品 総合奉産
調度品

京都・吉祥院
東和奉産株式会社

代表取締役 松尾正貴

本社・工場 〒601-8348 京都市南区吉祥院観音堂町七

電話代表 (075) 691-3000
FAX (075) 691-3300
E-mail info@towahosan.jp

各種御守・授与品全般・デザイン制作承ります。

にしき
有限会社 西紀

TEL: 072-810-8133
FAX: 0120-71-8135
FAX 24 時間受付

〒576-0034 大阪府交野市天野が原町 4-1-7
メール: mytom@chive.ocn.ne.jp

創業百有余年
— 伝統の技術を活かした授与品作り —

神奈川県神社庁をはじめ
全国各神社でご利用頂いております。

神符・守札・木札・金欄御守・御朱印帳
交通安全守・彫り木守・その他各種授与品

<https://juyohin.co.jp/>

株式会社 丸井紙店 TEL 055-272-0136
FAX 055-272-3966

〒409-3601 山梨県西八代郡市川三郷町市川大門763

社殿造営・神棚神具製造
有限会社 俵田屋
ひょうたや

代表取締役 田中弘紀

〒516-0026
伊勢市宇治浦田二丁目1-10ノ三八
電話 〇五九六 二二 三九〇五
FAX 〇五九六 二二 三九〇八

～事業品のご案内～

境内の彩りに

朱傘 32,000 円 / 朱傘台座 33,000 円

朱傘・台座セット 63,000 円

【朱傘】
直径 200cm、高さ 254cm、台座使用時 255cm
【台座】
上正方 29cm×29cm、下正方 47cm×47cm、
高さ 55cm、穴内径 4.8cm

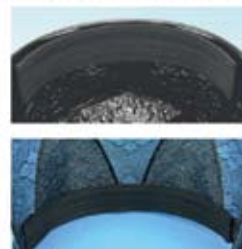
祭典や結婚式の参進、
七五三などにお勧めします。

※縁台は付属していません

烏帽子用汗取りパッド

5 枚入り 2,000 円

東レの抗菌防臭素材セベリスを使用したパッド。
汗や皮脂のべとつき不快感を軽減します。
化粧移りが気になる女性の額当や冠にもおススメです。



当座当の幅に合わせカットしております

お食い初めセット(化粧箱入り)

【化粧箱のサイズ】
膳なし 21.2cm×19.6cm×7cm
膳あり 24.3cm×20.7cm×11.5cm

膳なし 1,500 円 / 膳あり 2,000 円



鎮物各種

※紙製、木製は
10 体以上から承ります。



紙製 200 円 / 木製 700 円 / 陶器 角型・丸型各 1,500 円

白衣、襦袢

冬物・夏物共にご用意しております。

白 衣

品番	品名（白衣）	定価
× 2	夏物（テトロン、麻）	7,000 円
× 3	冬物（ウール）	9,000 円
× 4	合物（ブロード）	7,000 円
× 5	合物（ポリエステル）	7,800 円

襦 袢

品番	品名（襦袢）	定価
S 4	合物（サラシ）	3,000 円
S 5	夏物（クレープ）	3,200 円
S 6	冬物（天竺素材）	3,200 円
S 7	冬物（ネル）	3,500 円

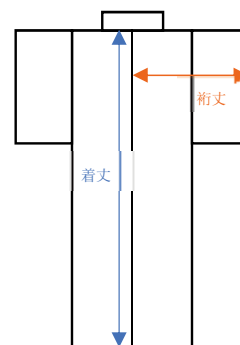
白衣サイズ表

（単位 cm）

	小寸	中寸	大寸	特大寸	女小寸	女中寸	女大寸
着丈	130	135	140	145	115	120	125
衿丈	66.5	68	69	70	63	65	67

襦袢サイズ表 （単位 cm）

	M寸	L寸	女寸
着丈	76	82	67
衿丈	65	68	60

**福助足袋**

縫製が良く丈夫な日本製。
注文は5足から承ります。

品番	品名	サイズ（単位 cm）	定価
1303	足袋（ネル）	22.0～28.0（0.5 刻み） 29.0～30.0（1.0 刻み）	1,100 円
3303	足袋（サラシ）	21.5～28.5（0.5 刻み） 29.0～30.0（1.0 刻み）	1,100 円

※足袋の価格を改定致しました。御了承の程お願い致します。

その他事業品

品名	定価
国旗セット（縦 71cm、横 89cm、ポール 150cm）	2,000 円
浅沓 小（25cm 以下） 中（25～26cm） 大（26～27cm） 特大（28～29cm）	19,000 円

お申し込み、お問い合わせは F A X 又はメールにて承ります。
F A X の場合は別紙申込用紙をご使用下さい。
送料、振込手数料は別途ご負担頂きますようお願いいたします。

〒253-0195 高座郡寒川町宮山 3916（寒川神社内）立岩秀夫

電話：0467-75-0004 FAX：0467-75-0071

e-mail: kanagawa_sinseikai_jigyoubu@yahoo.co.jp



注文メール作成に！

ゴルフ同好会



ゴルフ同好会では現在も新型コロナウイルス感染症拡大による影響でゴルフコンペは開催しておりませんが、ゴルフそのものはコロナ禍で密になりにくい屋外でのスポーツということで人気が高まっており、ゴルフ場や練習場は賑わっております。

会員の中でも新しくゴルフを始めた方が何人かおります。多くの会員に参加いただけるゴルフコンペを開催出来るよう、感染状況を見極めながら企画していきたいと考えております。

まだしばらくコンペは開催出来そうにありませんが、初心者の方にも楽しんでいただけるようゴルフ練習場での練習をし、会員同志の親睦を深める一助となるよう活動して参ります。

【事務局】 日枝神社 山本喜道

〇四四―四二一―三三七一

フットサル同好会



フットサル同好会は平成十五年より発足され、横浜市の体育館を中心に経験者、初心者、年齢や性別を問わずに多くの仲間たちと月に一―二回ほど活動を行っております。

ストレッチや準備運動から練習を始める為、普段あまり身体を動かさない方でも気軽に参加を頂けます。

また、ボールの蹴り方やバスの仕方などの基礎から練習で行ったりするので、未経験者でも楽しく練習に参加出来ます。

フットサルを通じて神奈川県内だけでなく、他県との交流も行っているので、運動を通して多くの仲間たちとの親睦を深める事が出来る環境となっております。

お子様連れで来られる会員も多数いらつしやいますのでご家族での参加も是非お待ちしております。

野球同好会



ただいま新型コロナウイルスの影響により活動休止中ではございますが、また皆様で楽しくプレーできる日を楽しみにしております。

【事務局】 八幡大神 小泉匡史

〇四四―五一―六〇一〇

わたしたち野球同好会は、通例ですと繁忙期を除き毎月二回、夜の時間帯を基本として横浜近郊の球場にて活動しております。毎年秋には一都七県神職野球大会が開催されており、日ごろの成果を発揮するべく練習に励んでおります。

残念ながら感染症蔓延の影響によりこの二年間は満足のいくような活動を行う事が出来ておりませんでした。ついにこの四月より感染対策に十分配

慮した上で活動を再開する事となりました。日常からの気分転換、そして運動不足解消の場ともなるかと思いますので、野球未経験の方でもぜひお気軽にご参加ください。和気藹藹と楽しく活動していきたいと考えております。

【事務局】 神明社 榎宜 石原誠人

(神道青年会顧問)

〇四五(三四一) 六三六五

編集後記

「会報神奈川第73号」をお届け致します。

発行にあたりご寄稿いただきました皇大神宮宮司松橋孝行様、広告協賛の企業の皆様に御礼申し上げます。また、コロナ禍の行動制限がある中、各種事業や研修に参加し、その様子を報告くださった会員の皆様ありがとうございました。

春は別れと出会いの季節。子どもたちは卒業に入学、就職と新しい生活に一喜一憂する、きらきらと明るいとき。私も母親として子の小学校入学を迎え、一つの節目にほっとしているところです。

昨夏、平和の祭典が東京で開催されたのも束の間、世界情勢は激変してしまいました。同じ空の下、昼夜を問わず理由も解らぬまま、脅える日々を過ごす子どもたちがいます。私どもに直接何かできるわけではありませんが、一日も早く笑顔あふれる日常が子どもたちに戻ってきますようにと祈るばかりです。

広報部 副部長 佐野若菜